

2025年



第1号

ゆかり

縁通信



NPO法人 ゆかり相続サポート・上越

☎ 025-512-9618



『相続には地域性が必要だ』 理事長 荒木 新

「相続には地域性が必要だ。もっと地域に根差した相続の仕事しよう。」

そんな思いから、令和6年4月にゆかり相続サポートを立ち上げました。皆様の変わらぬご支援のおかげもあり、無事に2025年を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

齢48、幾分の期待と多分の不安の中でのスタートでしたが、お付き合い頂いていた皆さまからは、これまでと同様のご支援、これまで以上の温かい言葉を掛けていただきまして、本当に感謝感謝です。

相続に関わりだしてから20年、ちっぽけなプライドと手前勝手な信念を持ってやってきたことは、決して間違っていなかったと、珍しく涙腺が緩むこともありました。

私たちにできることは微小かもしれませんが、しかし、微力だが無力ではない、そんな想いを胸に、これからも動いていこうと考えています。

今後とも、「家族と地域のカタチを守る」べく精進していきたいと思っておりますので、引続きのご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

あらためまして、よろしくお願いいたします

昨年4月にゆかり相続サポート・上越がスタートしてから、たくさんのご相談をいただきました。ここで、改めてではありますが当法人のスタッフを紹介します。



あらかしん
荒木新

当法人の理事長・特定行政書士

前の職場と合わせれば延べ2,500件を超える相続の相談・業務の経験がある。
将棋や麻雀、柔道などに詳しく、よく職員にその話をするが、専門的すぎて誰も反応を返さず寂しがつている。



しなだけいいち
品田慶一

当法人の理事・税理士

かつて税務署で相続税の業務にあたっていた。その後税理士として開業し、昨年からゆかり相続の税務を担当することに。
市の吹奏楽団でも活躍中。ある人曰く「クラリネットの名手」



いwasaki なおき
岩崎 直紀

当法人の理事・行政書士（行政書士法人代表）

JAでの勤務経験があり、保険（共済）の知識も豊富。
趣味は野球。2児のパパであるが、家で相続セミナーの練習をしていると「パパがまたひとりごと云ってる」と言われているとか。



まやま かずみ
間山 和美

当法人の総務

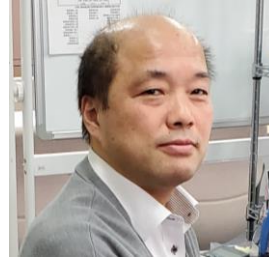
前職と合わせれば10年以上相続業務に携わっているベテラン。
昨年9月に当事務所に加わり、（お客様に）柔かな対応ができ、（職員に）厳しい対応ができる貴重な存在。



たなべ りょう
田邊 亮

当法人の相談員兼作家

延べ1,000件以上の相続業務を担当しているベテランで、業務全体の状況把握をしている。
数年前、「小川未明文学賞」の最終選考まで残るという偉業を成し遂げるが、本人はあまり気にしていない。



なしもと ひろゆき
梨本 宏幸

当法人の行政書士

行政書士の仕事と営業、システム関係を担当しているが、より重要なのは宴会の幹事。
東京生まれ牧区在住なのだが、セミナー講師の際に方言を多用するため東京生まれと言っても誰も信じない。



マスコットキャラ「ビョンくん」

冒頭で荒木も言っていますが、相続の仕事は家族、地域との関係性が大事です。
人の人生の（ある意味）総決算であるためか、単に財産を移すというだけでなく、故人の人となりや足跡、家族や地域との関わり等々、そういう背景をつかまないと、手続き中にもめたり、何か問題が発生して上手くいかないということが度々起こるからです。

せっかく地域性を重視する組織を作ったんだから、より地域の方たちに信頼していただき「おまん、困ってるなら「ゆかり」に相談しない」と言ってもらえるようにしたい。
それが私たちの今後の大きな目標です。

（編集・梨本）

ご相談・お問い合わせは



～家族と地域の「カタチ」を守る～

NPO法人 **ゆかり相続サポート・上越**

〒942-0063 上越市下門前1705番地
（オフィスケイコム2階）

☎ **025-512-9618**

メール: info@yukari-s.jp



※ ゆかり通信の送付を希望されない方は上記の電話番号またはメールアドレスまでご連絡ください。